

## ◇ 学校教育目標

一人一人の児童生徒が「ともに生き、ともに学ぶ」なかで、  
自己の可能性がひろがるよう支援し、生きる力をはぐくむ



## ◇ 校章の由来

諏訪大社春宮の由緒ある社花田の地、遠くに富士を臨み、諏訪湖や豊かな自然に育まれてきたこの地には、古くから、豊かな実りへの願いがこめられてきました。

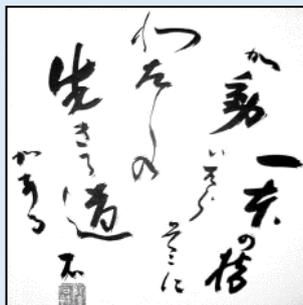
この校章は、花田の花にあやかり、自立を目指して、伸びゆく子どもの姿を花に象徴しています。

 は家庭・センター・学校が協力して子どもを支えていくことを、 は車いすを意味し、肢体不自由特別支援学校であることを表しています。

一本の指が動いたら  
そこにわたしの  
生きる道がある

初代諏訪養護学校長

滝沢 石 先生 書



開校以来の本校の大切な精神であり「合い言葉」です。どの子にも可能性のあることを信じ、その限りない成長を願いながら、その子なりの一本の指を求め、一人一人に応じた支援を進めます。

## ◇ 本校の特徴

1 中南信地区唯一の肢体不自由児童生徒の特別支援学校です。

- (1) 「命」の尊厳と「人間尊重」の精神を基本とします。
- (2) 児童生徒及び保護者の思いや願いを大切にして教育活動を進めます。
- (3) 一人一人の障がいの状況を客観的に把握して、発達段階に応じ、障がいに基づく困難の改善・克服及び体力の向上を図ります。
- (4) 早い段階から児童生徒及び保護者と卒業後の生活について話し合い、それに沿って関係機関と連携を図りながら進路指導を進めていきます。
- (5) 肢体不自由教育の専門性の向上を図り、実践していきます。
- (6) 特別支援教育のセンター的機能の役割を果たすとともに、地域のつながりを大切にしていきます。

2 医療型障がい児入所施設「信濃医療福祉センター」に併設する特別支援学校です。

- (1) 教育と医療が、それぞれの独自性を尊重しながら、一体となって指導・支援にあたります。
- (2) 日常的に連絡調整や連携に努め、信頼と協調のもとに教育活動を進めます。
- (3) 入所・転入学の適応や転出後の予後について、関係機関と連絡を取り合いながら指導・支援を進めます。